

学校安全・防災だより

【第6号】

令和6年10月24日（木）

保健体育安全課発行



学校安全教育指導者研修会を開催

9月から10月にかけて、各教育事務所を会場に学校事故を未然に防ぐため、安全教育・安全管理について教員の指導力の向上を図る学校安全教育指導者研修会を開催しました。

県内の令和5年度の学校管理下における負傷疾病・事故の発生件数は、**13,902件**（独立行政法人日本スポーツ振興センター統計【速報値】）となっています。

講師を務めていただいた、文部科学省の遠藤専門官からは、全国では毎年のように同じような事故、いわゆる『コピペ事故』が発生しているという話がありました。

第2次みやぎ学校安全推進計画にも掲げていますが、各学校では、全国での事故発生事例や自校でのヒヤリハット事例等を基に、事故を未然に防ぐ学校安全体制を構築しなければなりません。

研修会の演習では、実際に発生した事故事例から、なぜそのような事故が発生したのか分析し、未然防止策について話し合いました。

是非みなさんの学校でも演習を行い、多角的な視野や考え方を組織として共有し、事故の未然防止に努めましょう。今回の研修内容は、各学校で伝講いただくことになっています。



このように困っていませんか？

事故防止のために研修は必要と思っているけど、なかなか研修のための時間がとれない、準備に時間をかけられない・・・そんな時は



学校事故防止のための研修事例集の活用を

[令和6年2月作成：宮城県教育委員会]

【研修事例集の特徴】

- (1) 事例ごとに、研修の展開例（PDF）と進行スライド（パワーポイント）で構成しており、これらを活用することにより、事前準備に多くの時間を割くことなく研修実施が可能。
- (2) 進行スライドは、各学校の実情に応じ編集することが可能で、研修形態や進め方を工夫するなど、より効果的な研修が期待できる。
- (3) 使用する資料等は、保健体育安全課ホームページからダウンロードが可能。

【掲載した研修事例】

- (1) 重大事故事例から自校の安全対策を検討する研修
- (2) 校内等で発生したヒヤリハット事例研修
- (3) 校種別の事故発生状況を踏まえた事故防止に関する研修
- (4) 安全点検に関する研修
- (5) 休憩時間中の事故（けが）を未然に防止する研修
- (6) 緊急時の校内放送や緊急通報に関する研修
- (7) 応急手当（心肺蘇生、AED使用を含む）に関する研修
- (8) 熱中症の未然防止や初期対応に関する研修
- (9) 食物アレルギー対応に関する研修



注意！県内交通 死亡事故連続発生

県内では、今年39件の交通事故が発生しています。このうち、10月に入ってから8件の交通事故が連続発生しています（10月22日時点）。いずれも夕暮れ時から夜間、早朝にかけての発生です。

県警のセキュリティメールによると、日没が早まる秋口以降は、交通事故が多発する傾向にあるそうです。事故を起こさない、事故に遭わないよう、交通ルールとマナーを守って事故の未然防止に努めましょう。

事故未然防止のポイント

【ドライバー】

- 午後4時を目安に早めのライトの点灯
- スピードは控えめに
- 交差点での安全確認の徹底

【歩行者】

- 明るい色の服装や反射材を身に付ける
- 道路を横断する際は、必ず、安全確認